



四日市市立西朝明中学校

にしあさけ

令和7年度 第6号

令和7年5月30日(金)

🌐🌐世界の国からこんにちは🌐🌐



5月26日(月)に2年生は、2025年大阪・関西万博に出かけました。国際理解とSDGsを学習課題として、貴重な1日を過ごしました。5月も下旬になると暑くなるのが当たり前の近年、暑気順化がなされていない時期には、真夏よりも熱中症になるリスクが高くなる場合もあります。幸いなことに、涼しい(半そででは朝夕は寒いくらい)の気温に恵まれ、熱気を帯びた万博会場でも一切、暑さに悩まされることなく過ごせた1日でした。



生徒たちは事前学習から、万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」にちなみ、いのち輝く世の中になるためにどうすべきかを考えたり、本校の総合的な学習の時間の3年間を貫く学習テーマSDGsについて、大阪・関西万博を利用して考えたりする時間を持ちました。

当日は、事前学習で決めたパビリオンを見学しながら、国際理解やSDGsに関する学びの報告ができるように取り組みました。一生のうちで、何度も体験する機会をもてない万博を仲間とともに満喫できた生徒たちがうらやましいと共に、中学生生活の良き思い出になれば嬉しい



です。万博会場はとても広く、大屋根リングがあることで移動方法も複数あるためか、なかなか生徒の班とは出会えませんでした。しかし、出会った生徒たちの目はキラキラと輝き、世界各国の展示に刺激を受けている様子でした。

3年生の修学旅行の練習にもなった万博見学でしたが、班活動の集合時間も守れており、班員と協力して活動できたのではないのでしょうか。人気のパビリオン前では長蛇の列もあり、予定したパビリオンを見学できた班、できなかった班と様々でしたが、4時間半の分散学習では



トラブルも聞こえてこず、元気に学習できたようです。この後、万博見学を振り返って、学んだこと、考えたことなどを新聞の形でまとめ発表します。



三者懇談会の際には、掲示されていることでしょうか、ぜひとも生徒一人ひとりの世界の国からの学びを読んであげてください。

🍷 学校保健委員会を開催しました 🍷

西朝明中学校・学校保健委員会を校医で四日市羽津医療センターの渥美先生をお招きして開催しました。議題は本校生徒の健康状態についてです。



- ・2年生の女子生徒にやせ傾向の生徒が多いが、高度やせの生徒はおらず、今のところ問題はないと思われる。長期休暇明けなどに、極端な変化がないか見守りたい。
 - ・視力について教室の席替えて前を希望する生徒もいる。昨年度、眼科医の受診率は低く、保護者の皆様にも、眼鏡を作るなどの適切な対応をお願いしたい。
 - ・歯科についてはう歯（虫歯）の保有率が全国と比べ少し高い。虫歯がない場合も安心せず、年に1度以上の定期健診をかかりつけ医で行うことが理想。虫歯が多いなどは虐待の可能性も疑われます。
 - ・感染症について、インフルエンザの流行期もコロナ禍以前の傾向にもどってきた。
 - ・この後の時期は熱中症予防が大切である。初期症状は涼しい場所で経口補水液等をとらせることで改善していくケースがほとんどだが、水分を摂取出来ない場合は救急搬送が必要である。
 - ・咳が長引く生徒がいる場合は、百日咳が流行しているので気をつけてください。
- 等の意見が交わされました。

🌻 🍷 熱中症への対応について 🍷 🌻

令和7年度も2か月が過ぎ、陽気も夏めいてきました。近年の酷暑は生徒の健康状態への影響も大きくなっています。四日市市教育委員会では昨年度よりWBGT値が31以上の場合、直ちに運動を中止することと、熱中症予防対策について指示があり、今年度も継続するようにとの指示がありました。また「熱中症特別警戒アラート」が発表されますと、発表翌日は市内全公立小中学校が臨時休校となりますのでお知りおきください。

体育科の授業・運動部活動など学校教育活動の中で、WBGT値が31以上の場合は運動を中止とします。昨年度も、下記のようなことがありましたので、保護者の皆様にもご理解・ご協力をお願いいたします。

（例）平日の放課後に練習を予定していたが、値を超えたため部活動を中止し下校とする。

休日、部活動のため集合したが、値を超えたため予定時刻より早く下校する。

休日、練習予定が入っていたが、活動開始前に値を超えたため、当日にH&Sにて中止連絡をおこなう。

今年度も急な予定変更を余儀なくされる可能性もありますのでお知りおきください。

なお、中体連大会はエアコンの効いた体育館が会場となる場合もあり、各競技での判断になります。

◆◇地域ボランティア募集—八郷見どころマップ—◇◆

八郷地区ではふるさとの魅力再発見事業を実施するワークショップの一員として、若干名の中学生の参加者を募集しています。詳しくは、教室に掲示されているチラシをご覧ください。八郷フェスタでのPRをゴールとして、八郷地区に住む様々な世代の方と議論しながらWeb上に公開する八郷地区のマップ作りをおこないます。